

令和元年度 第2回東区多職種連携研修会 アンケート結果

日時 令和元年9月11日(水) 19時00分～20時30分

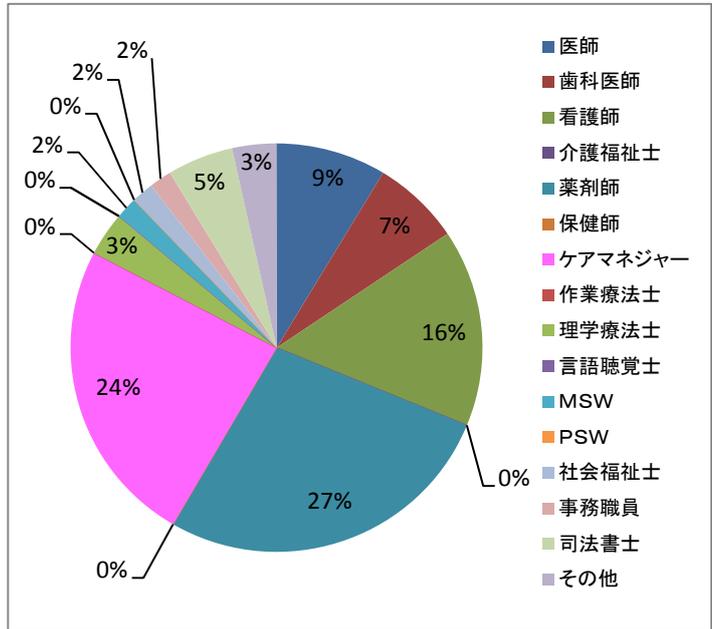
場所 なみきスクエア 2階会議室(第1・第2会議室)

出席者 76名

アンケート回答者 58名(回答率 76.3%)

1. 職種について

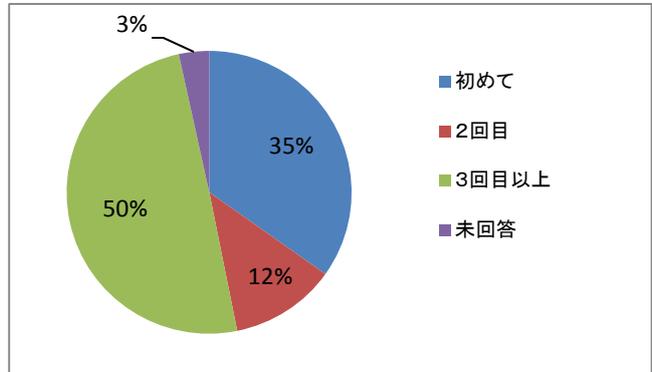
医師	5	9%
歯科医師	4	7%
看護師	9	16%
介護福祉士	0	0%
薬剤師	16	27%
保健師	0	0%
ケアマネジャー	14	24%
作業療法士	0	0%
理学療法士	2	3%
言語聴覚士	0	0%
MSW	1	2%
PSW	0	0%
社会福祉士	1	2%
事務職員	1	2%
司法書士	3	5%
その他	2	3%



※その他回答(2名)内訳
介護事業者(1名)・回答欄未回答(1名)

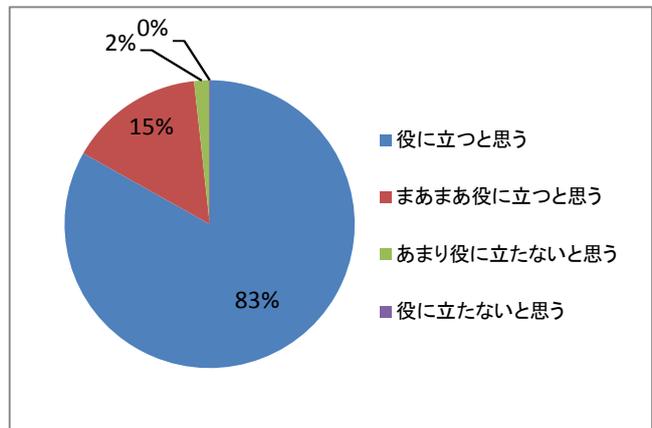
2. 参加回数について

初めて	20	35%
2回目	7	12%
3回目以上	29	50%
未回答	2	3%



3. 研修会について

役に立つと思う	48	83%
まあまあ役に立つと思う	9	15%
あまり役に立たないと思う	1	2%
役に立たないと思う	0	0%

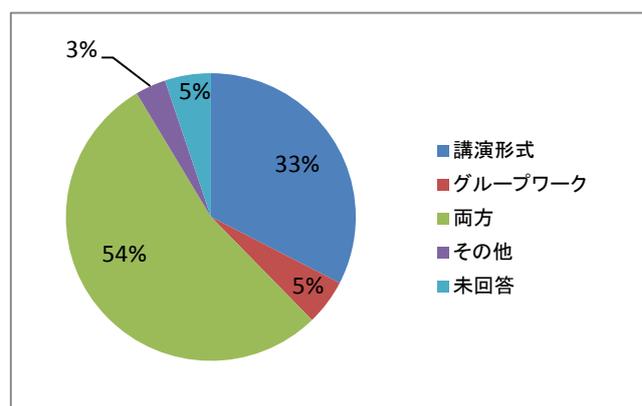


※「役に立つと思う」「まあまあ役に立つと思う」と回答した人のコメント

1	多剤併用の薬が多いなかで、多職種で連携して患者さんの情報共有することの必要を確認する機会になった。(医師)
2	多剤併用が多いことは常に感じている。(看護師)
3	質疑応答時間が多かったので、色々な意見が聞けて良かった。(看護師)
4	知っている内容なので復習になった。(薬剤師)
5	多職種の方の話が聞けて良かった。(薬剤師)
6	他の職種の方の意見が聞けるため。(薬剤師)
7	薬剤師以外の職種の方が、何を疑問に思っているか質疑応答を通して知ることができた。(薬剤師)
8	クライアントにも眠剤等の副作用の説明を気長に説明していく必要性を再認識できた。(ケアマネジャー)
9	医師や薬剤師等との連携について、言いにくいと考えてしまうことがある。自分の担当利用者に薬剤依存の方もいるため、意見等をうかがって連携していきたい。(ケアマネジャー)
10	薬剤について学ぶチャンスが少ないので、とても学ぶことが多かった。(ケアマネジャー)
11	療養環境への移行時が処方内容の見直しの機会ということなので、在宅時に薬の服用状況に留意したい。(ケアマネジャー)
12	薬の副作用でいろいろな障害が起きることが分かった。(理学療法士)
13	減薬は老健・在宅・認知症の方に対して、とても大きな大切な課題であると感じたため。(理学療法士)
14	司法書士として、後見業務にあたっているが、本人に処方されている薬剤を他者に任せっきりせず、何かできることはないか考える必要があると感じた。(司法書士)
15	事業所で最近、薬剤師の先生から服薬管理の研修をしていただき、その内容を深めることができた。(その他：介護事業者)

4. 研修会の希望する形態について

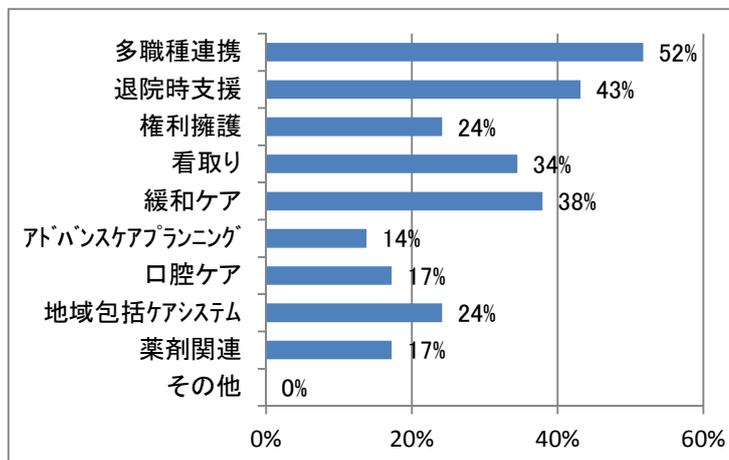
講演形式	19	33%
グループワーク	3	5%
両方	31	54%
その他	2	3%
未回答	3	5%



※その他回答(2名)内訳
 テーマに沿って適宜工夫した形式を希望(2名)

5. 取り上げて欲しいテーマについて(複数選択可)

多職種連携	30	52%
退院時支援	25	43%
権利擁護	14	24%
看取り	20	34%
緩和ケア	22	38%
アドバンスケアプランニング	8	14%
口腔ケア	10	17%
地域包括ケアシステム	14	24%
薬剤関連	10	17%
その他	0	0%



6. ご意見・感想等

1	大変勉強になった。(歯科医師)
2	在宅では多くの薬が処方されているが、飲めていないことが多く、医師に減薬を依頼することがあるが、薬剤師の方にも相談していけたらよいと思った。(看護師)
3	在宅では残薬が多量にある患者がほとんど。残薬は医師もあまり分かっておらず、継続処方されるので増えていくのが現状。看護師より病院へ伝えていてもやはり処方されている事が多いので悩んでいる。(看護師)
4	残薬や不要な薬が500億円ということに驚いた。できるだけ不要な薬を減らしていければ良いと思った。医療費削減は今後の大きな問題だと思う。(看護師)
5	訪問している利用者で、頻尿の方や眠れないと睡眠薬を服用している方が多く、今回の話が参考になった。(看護師)
6	分かりやすい話だった。(看護師)
7	福岡大学病院におけるポリファーマシーの具体策が大変参考になった。(薬剤師)
8	多職種の方が薬剤師にアクセスできる機会を更に増やしてほしい。(薬剤師)
9	在宅での薬の確認の重要性を感じた。(ケアマネジャー)
10	新人のケアマネジャーであるため、とても勉強になった。(ケアマネジャー)
11	花粉症の薬がでてきて驚いたが、知識が増えて良かった。(ケアマネジャー)
12	私には難しい薬の名前もあったが、減薬に対してはとても必要性があると思うのでもっと学んでいきたい。薬局の専門ではないが意識できた。(ケアマネジャー)
13	薬剤師さんが取り組んであることが分かり、勉強になった。(理学療法士)
14	頻尿治療と認知症等の組み合わせをもっと知りたい。また、副作用の実際と改善事例も知りたい。(理学療法士)